



SAP Ariba 

# 機能の概要

## 失敗した出荷通知をサプライヤがキャンセル可能

Roberto Valdovinos, SAP Ariba  
一般提供予定: 2018 年 7 月

CONFIDENTIAL

 Run Simple

## 機能の概要

### 新機能: 失敗した出荷通知をサプライヤがキャンセル可能

実装の難易度  ロータッチ/容易  
関連する地域  グローバル

#### お客様の課題

バイヤー側の ERP に送信される出荷通知が失敗した場合、サプライヤの側で出荷済み数量をリリースできないようになっておりました。

こうした問題に対応するために外部の手動プロセスに頼らざるを得ない上、最終的にはデータの修正が必要となること、お客様の課題となっておりました。

#### SAP Ariba でこの課題に対応

出荷通知がバイヤーの ERP に届かなかった場合に、Ariba Network によってそのドキュメントのルーティング状況が **[失敗]** に変更されます。

サプライヤは、失敗した出荷通知をキャンセルできるようになります。これにより、出荷通知ドキュメントに記載された出荷済み数量がリリースされます。

#### 実現される主なメリット

サプライヤが、Ariba Network でドキュメントを手動でキャンセルすることによって、失敗した処理通知ドキュメントの出荷済み数量をリリースできるようになります。

また、設定されている場合は、Ariba Network によって出荷通知処理失敗の通知が送信されます。統合済みのサプライヤに対しては、出荷通知失敗を示す状況更新要求 (SUR) メッセージが送信されます。

#### ソリューション領域

業務的購買/Ariba Network/サプライヤ

#### 実装に関する情報

この機能は、通常の設定で「オン」になっています。この機能を利用するための処理は必要ありません。

#### 前提条件および制限事項

N/A